JA

# HR-8RC

## 取扱説明書

### 保証書付

ご使用の前に「安全上のご注意」をよくお読みの上、
正しくお使いください。
本書はお読みになった後も大切に保管してください。

93-1174000003

SA2203-B
© 2016 CASIO COMPUTER CO., LTD.

CASIO®

# 安全上のご注意

このたびは、カシオ製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

- ご使用の前に、必ずこの「安全上のご注意」をよくお読みの上、取扱説明書の記載に従って、正しくお使いください。
- 本書は、お読みになった後も大切に保管してください。

| | |
|---|---|
| ⚠ **警告** | 死亡または重傷を負う可能性がある内容を示しています。 |
| ⚠ **注意** | 軽傷を負う可能性および物的損害が発生する可能性がある内容を示しています。 |

**絵表示の例**



⃠記号は「してはいけないこと」を意味しています。
（左の例は、分解禁止）



△記号は、「注意すること」を意味しています。
（左の例は、感電注意）



●記号は「しなければならないこと」を意味しています。

# ⚠ 警告

## ACアダプターについて

**布団、毛布などをかぶせて使わない、熱器具のそばで使わない。**

**ぬれた手で電源プラグに触れない。**
感電の原因となります。

**ACアダプターや電源コードが傷んだら、「修理サービス窓口」に連絡する。**
そのまま使うと、火災・感電の原因となります。



**外出時は、動物・ペットが製品に近づかないようにして、ACアダプターはコンセントから抜く。**
ペットが噛んだり、尿がかかると、ショート(短絡)による火災の原因となります。

## 電池について

**電池から漏れた液が皮膚や衣服についたら、きれいな水で洗い流す。**
目に入った場合は、失明などの恐れがあります。洗い流した後、すぐに医師の診察を受けてください。

## 置き場所・使用場所について

**次のような場所に置かない、使わない。**
火災・感電の原因となります。

- 湿気やほこりの多い場所
- 台所や加湿器のそばなど、油煙や湯気が当たる場所
- 暖房器具の近く、ホットカーペットの上、直射日光が当たる場所、炎天下の車中など本機が高温になる場所

**本機の上に重いものを置かない。**
落下·転倒時には、けがの原因となります。

# ⚠ 警告

## 異常(煙、臭い、発熱など)について

**発煙・異臭・発熱などの異常状態で使わない。落としたときなど破損したまま使わない。**

火災・感電の原因となります。すぐに次の処置をしてください。

1. 電源を切る
2. 電源プラグをコンセントから抜く
3. 「修理サービス窓口」に連絡する

## 表示画面について

**液晶画面は強く押さない、強い衝撃を与えない。**

液晶画面のガラスが割れてけがの原因となります。

**液晶画面が割れた場合、内部の液体には絶対に触れない。**

皮膚に付着した場合は、炎症の原因となります。

口に入った場合は、すぐにうがいをして医師に相談してください。

目に入ったり、皮膚に付着した場合は、清浄な水でよく洗い流して、医師に相談してください。

## 分解・改造しない

**本機を分解・改造しない。内部の点検・調整・修理は「修理サービス窓口」に連絡する。**

感電・やけど・けがの原因となります。

# ⚠ 警告

## 水・異物は避ける

**水、液体(スポーツドリンク、海水、動物・ペットの尿など)、異物(金属片など)が本機やＡＣアダプターの内部に入らないようにする。もし、入ったら、すぐに次の処置をする。**

そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

1. 電源を切る
2. 電源プラグをコンセントから抜く
3. 「修理サービス窓口」に連絡する

**本機やＡＣアダプターの上やそばに花瓶など液体の入ったものを置かない。**

倒れて、液体がかかると火災・感電の原因となります。

**雷が鳴り始めたら、電源コンセントに接続されている機器に触れない。**

感電の原因となります。

# ⚠ 注意

## ACアダプターについて

**ACアダプターによる火災・感電を防ぐため、次のことは必ず守る。**



- 電源プラグはコンセントの奥まで確実に差し込む



- 使用後は、電源プラグをコンセントから抜く



- 電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らない(必ず電源プラグを持って抜く)



- 長時間使用しないときは電源プラグをコンセントから抜く



- 電源プラグは年1回以上コンセントから抜いて、電源プラグの刃と刃の周辺部分にほこりがたまらないように乾いた布で清掃する



- 電源コード(特に電源プラグやジャック部分)の清掃には、洗剤を使わない

# ⚠ 注意

## 電池について

**破裂による火災・けが、液漏れによる周囲の汚損を防ぐため、次のことは必ず守る。**

- 分解しない、ショートさせない
- 充電しない
- 新しい電池と古い電池を混ぜて使わない
- 種類の違う電池を混ぜて使わない
- 加熱しない、火の中に投入しない
- 本機で指定されている電池以外は使わない
- 極性(＋と－の向き)に注意して正しく入れる
- 長時間使用しないときは、本機から電池を取り出しておく
- 電池が消耗した場合は、速やかに電池を交換する

**電池が液漏れしたまま使用しない。**

火災・感電の原因となることがあります。すぐに本機の使用をやめて「修理サービス窓口」に連絡してください。

## JIS C 61000-3-2 適合品

本装置は、高調波電流規格「JIS C 61000-3-2」に適合しています。

## テレビ・ラジオのそばのご使用について

この装置は、クラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。

取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

VCCI-B

# はじめに

このたびは＜カシオHR-8RC＞をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。
本機は、小型ながら表示、印字両方の機能を持つ算式通りのミニプリンター電卓です。以下のような機能を備えています。

- 12桁
- メモリー
- パーセント
- 自動節電機能(オートパワーオフ)
- 検算機能(手順の確認、手直し、印字)
- 通貨換算、税金計算、原価・売価・利益計算

ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みいただき、各機能を十分にご理解の上、正しくお取り扱いくださいますようお願いいたします。
また、本書はお読みになった後も大切に保管してください。

- 本書の内容に関しては、将来予告なしに変更することがあります。
- 本書の内容については万全を期して作成いたしましたが、万一ご不審な点や誤りなど、お気づきのことがありましたらご連絡ください。
- 本書および本機使用や故障により生じた損害、逸失利益、および第三者からのいかなる請求につきましても、当社では一切その責任を負えませんので、あらかじめご了承ください。

# 目次


安全上のご注意.....1
はじめに.....7
ご使用上の注意.....9
初めてお使いになるときは.....10
電源について.....10
ロールペーパーをセットするには.....14
インクローラーを交換するには.....17
各部の名称.....18
計算をはじめる前に.....19
基本計算.....23
　加減算.....23
　乗除算.....24
　混合計算.....25
　定数計算.....26
　パーセント計算.....28
　メモリー計算.....30
　実務計算.....33
検算機能.....36
通貨換算.....39
税金計算.....42
原価・売価・利益計算.....44
仕様.....46
保証・アフターサービスについて.....48
アフターサービス窓口について.....49
保証規定.....51
カシオ保証書.....巻末




B

# ご使用上の注意

- 本機は精密な電子部品で構成されています。直射日光の当たる場所や自動車内、および暖房器具の近くなど、極端に温度の高くなる場所には置かないでください。また、急激な温度変化、低温、湿気、ホコリ、強いショックなどは避けてお使いください。故障などの原因になる恐れがあります。
  特に低温の場所で使用すると、表示の応答速度が遅くなったり、点灯しなくなることがあります。その場合、通常の温度になると正常に戻ります。
- お手入れの際は乾いた柔らかい布を使用し、ベンジン、シンナー等の揮発性の液体は使用しないでください。汚れがひどい場合は、中性洗剤に浸した布を固くしぼっておふきください。
- 本機を分解しないでください。万一故障のときは必ずお買い上げいただいた販売店または「修理に関するお問い合わせ窓口」にお問い合わせください。
- ロールペーパーやインクローラーを交換される際は、最寄りの当社製品販売店で本機の仕様に合った製品をご購入ください。
- 本機が正常に使用できても、１年に１度は必ず電池を交換してください。また、本機を長時間使用しないときは、電池を抜き取っておいてください。電池の液もれによる故障の原因にもなります。消耗ずみの電池は速やかに交換してください。
- 正常に印刷ができないと（紙詰まり・電池消耗時等）、“P--Error”と表示されます。この場合は、速やかに原因を取り除いてください。
- 印字途中でプリンターが止まった場合は、AC キーまたはリセットボタンで復帰します。このとき不特定の印字を行うことがあります。
- 電池が消耗したり、またはACアダプターのプラグをコンセントから抜いたり停電などでAC電源が供給されなくなると、お買い上げ後に設定された通貨換算レートや税率などはすべて消去されます。

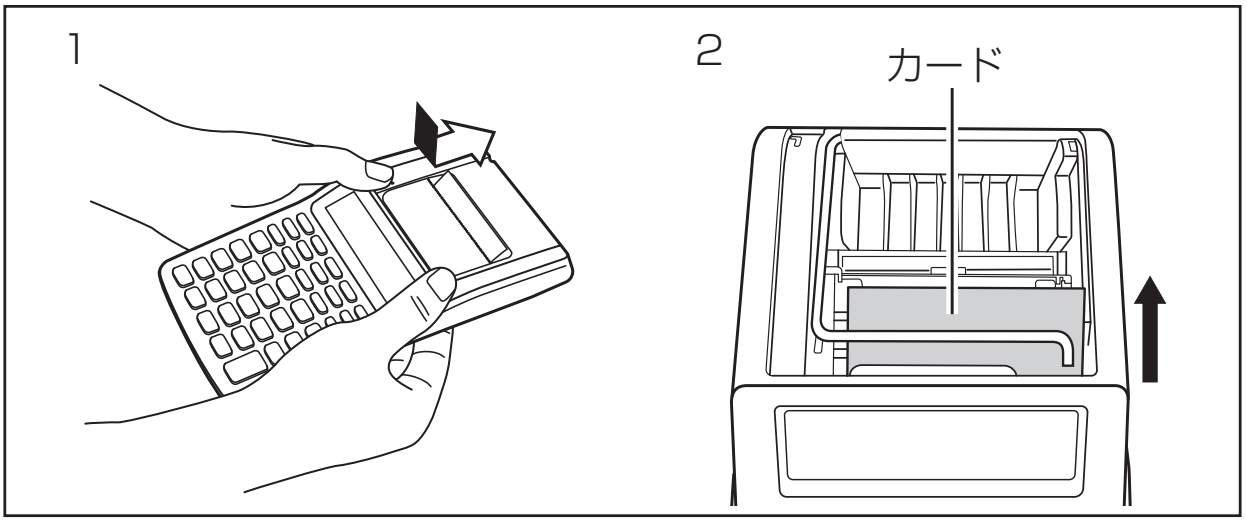


B

# 初めてお使いになるときは

初めてご使用になるときは、図のようにしてインクローラーのカードを外してください。

1. ロールペーパーカバーをスライドさせて外します。
2. インクローラーのカードを外します。




# 電源について

本機はDC・ACの2電源式です。

**DC電源**.....単3形乾電池を4本使用します。

**AC電源**.....別売の専用アダプター(AD-A60024)を接続します。

## ■ 電池交換のしかた

下記のような場合は、電池交換をしてください。

a. 表示が薄く見えにくくなった場合。

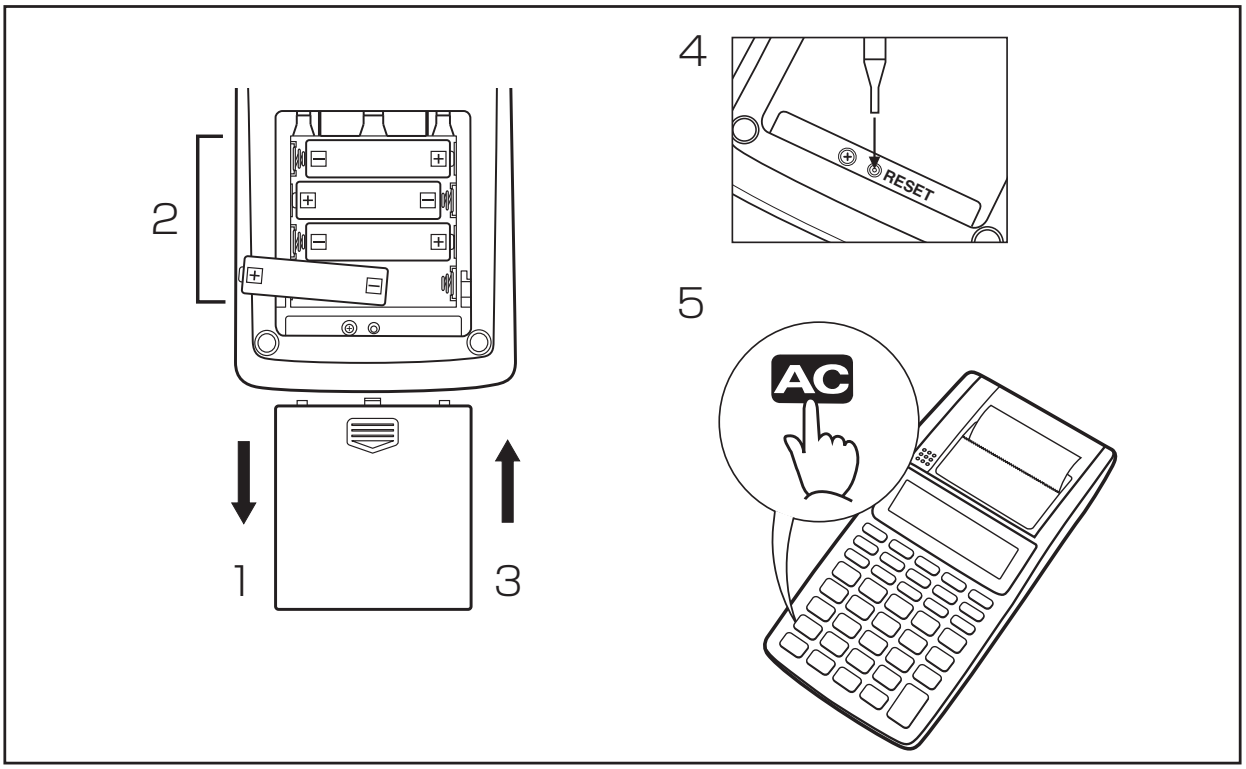
b. プリントスピードが遅くなった場合。

c. PRT キーでプリントONにしているときに、誤印字やプリンターの異常が発生した場合。

d. 印字中に“**P--Error**”になった場合。

電池交換のしかたは次のとおりです。

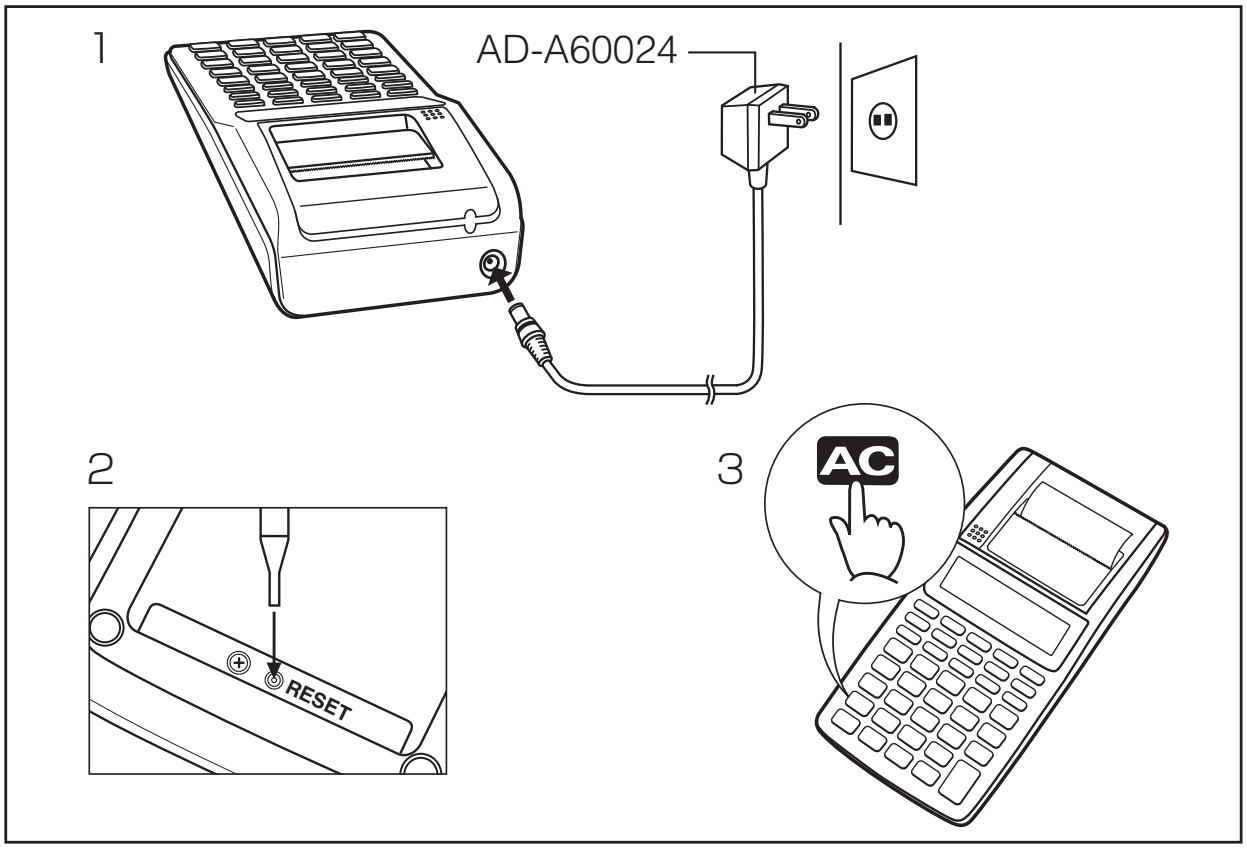
1. 本体裏側の電池ボックスのフタを指で強く押しながら、スライドさせて外します。
2. 古い電池を取り外します。
   ⊕⊖に注意して、新しい電池を入れます。
3. 電池ブタをスライドさせて閉じます。
4. リセットボタンを押します。
5. ON AC を押して電源をONにします。



## ■ ACアダプターの使いかた

ACアダプターを接続すると、電池側の電源は自動的にOFFになり、家庭用電源(AC100V)でご使用になれます。

1. ACアダプターを接続します。
2. リセットボタンを押します。
3. ON AC を押して電源をONにします。




**<重要>**

必ず本機専用のACアダプターAD-A60024(別売品)をご使用ください。指定以外のACアダプターを使用すると、本体またはACアダプターの故障や思わぬ事故につながる恐れがあります。絶対にお止めください。指定以外のアダプター使用による障害は保証いたしかねます。

- ACアダプターで長時間ご使用になる際は、電池を外してください。
- ACアダプターの接続は、電源スイッチをOFFにして行ってください。

• ACアダプターを長時間ご使用になると、アダプター本体が若干熱を持ちますが故障ではありません。

## ■ 自動節電機能(オートパワーオフ)

本機は、印刷終了後またはキー操作完了後約6分で自動的に電源OFFになります。

計算中にオートパワーオフにより(または OFF キーを押して)電源OFFになったときは、ON AC ＝ と操作してください。電源OFFになる前の状態に戻ります。

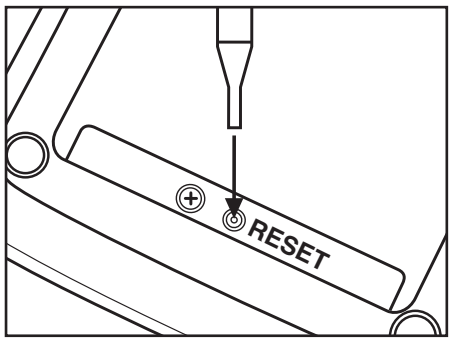
• 電源OFFになっても、独立メモリーの内容、通貨換算のレート、税率は登録した数値のまま保持されています。

## ■ リセットボタン

正常な計算ができなくなったときは、本機の裏側にあるリセットボタンを押してください。

リセットボタンを押すと、本機に記憶されている数値や設定はすべて消去されてしまいます。

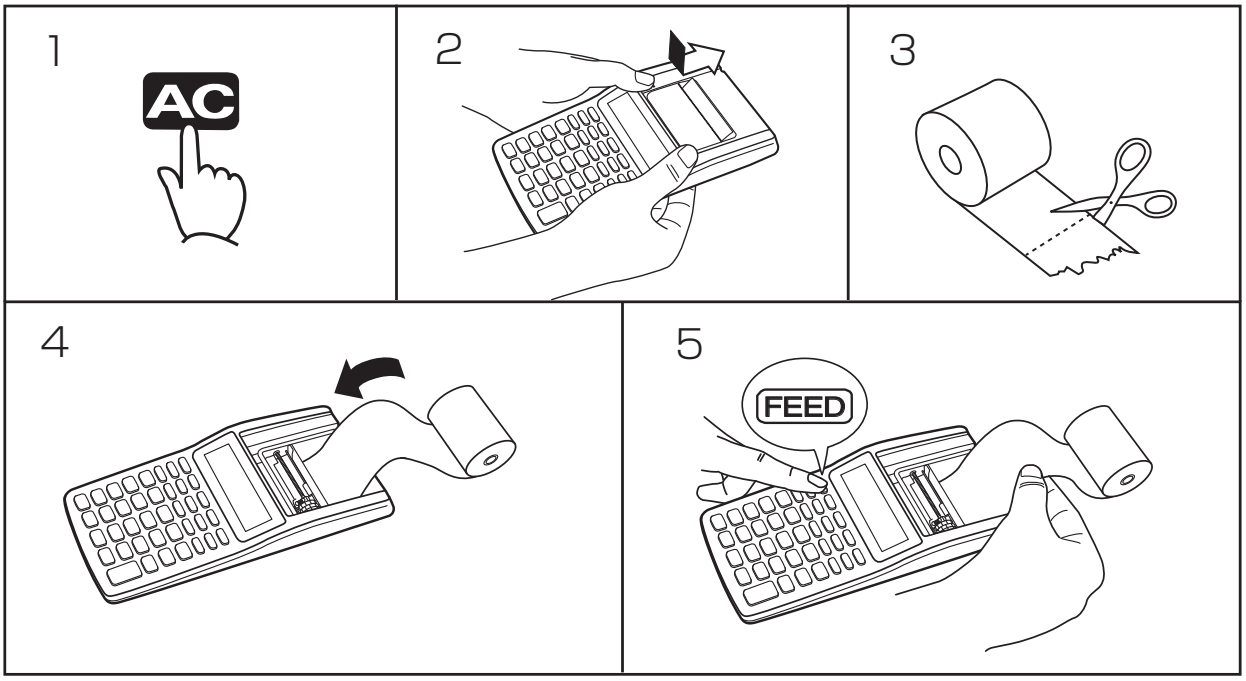
大切な数値や設定は別途ノートなどに書き写してください。



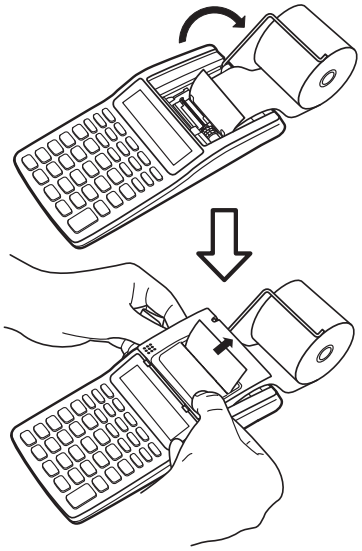
# ロールペーパーをセットするには

## ●外付け用ロールペーパー（アウターロール）の取り付けかた

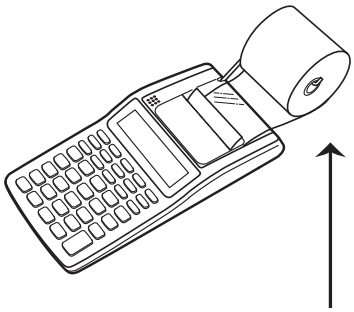
1. ON AC キーを押し、電源をONにします。
2. ロールペーパーカバーをスライドさせて外します。
3. ロールペーパーの先端をきれいに切ります。
4. ロールペーパーの先端が計算機の下から手前に向かって出るように、プリンター部の挿入口へ入れます。
5. ロールペーパーの先端が印字部分より2～3cm出るように、FEED キーを押し続けます。
6. ロールアームを起こします。ロールペーパーの先端をカバーの窓に差し込み、ツメに注意してロールペーパーカバーを装着します。
7. ロールペーパーをアームに取り付けます



6



7



幅58mm、外径80mm以内

**＜ご注意＞**

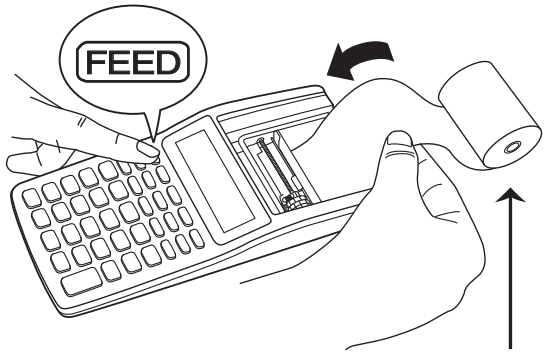
表示窓に“**P--Error**”が表示されたときは紙づまりが起きています。プリンターからロールペーパーを抜き取る場合は、必ずロールペーパーカッター側からまっすぐに引き抜いてください。ロールペーパー挿入口から引き抜くと、プリンターを損傷する恐れがあります。

また、ロールペーパーの色が変わったら、終わりに近づいたしるしです。計算のキリのよい所でロールペーパーを交換してください。続けて、そのまま使用すると紙づまりを起こす恐れがあります。

## ●格納用ロールペーパー（インナーロール）の取り付けかた

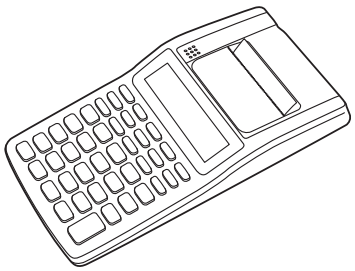
外径25mm以内のロールペーパーであれば、直接プリンター部の挿入口へ入れて格納することができます。ロールアームに取り付ける必要はありません。（図1、図2）

図1




幅58mm、外径25mm以内

図2



**お願い**

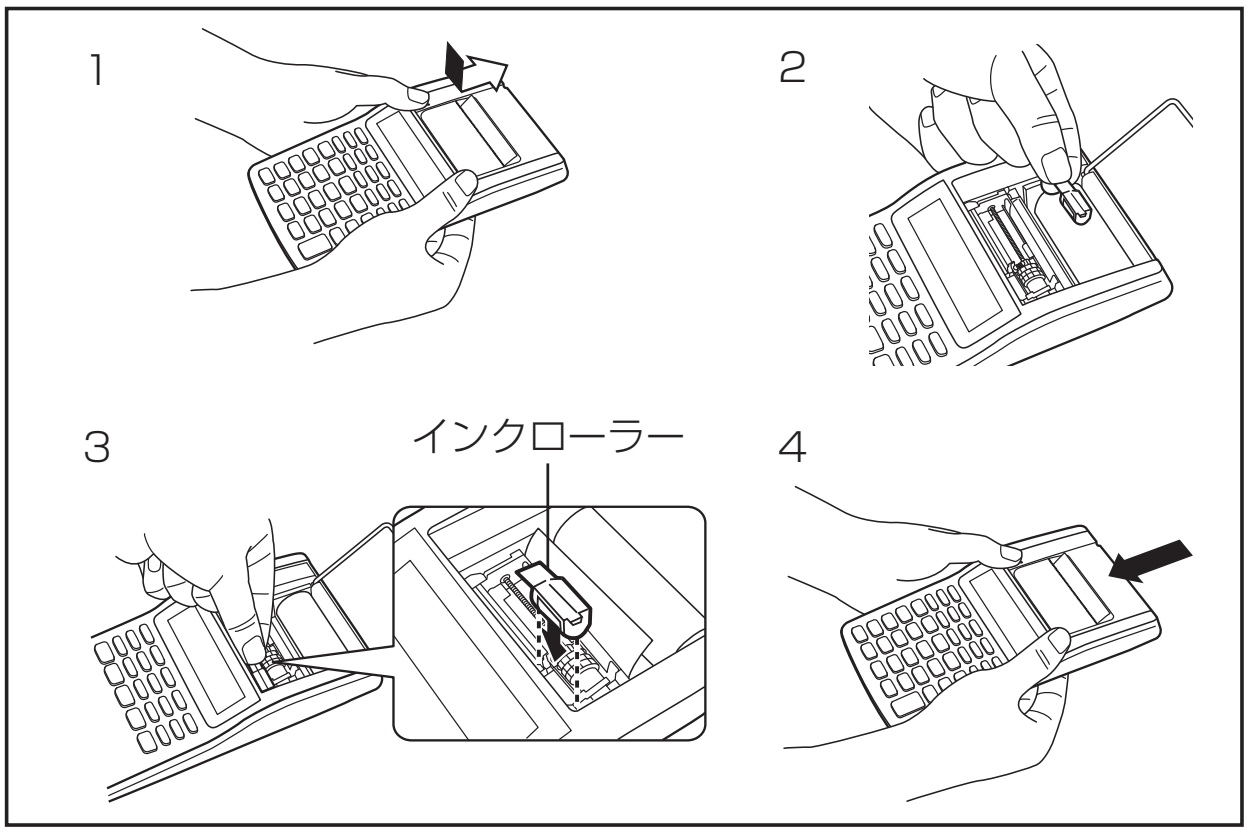
本機のロールペーパーをお求めの際は、本機お買い上げの販売店に「カシオHR-8RC用」とご指定ください。

# インクローラーを交換するには

（付属品：MS37902　別売品：IR-40）

本機のプリンターは、インクローラーを使用しています、印字が薄く見えにくくなった場合には、次の要領でカシオHR-8RC専用インクローラー(IR-40)と交換してください。

1. ロールペーパーのカバーを開けます。
2. ロールアームを起こし、古くなったインクローラーの左側を右に回すように持ち上げてから、まっすぐ上に取り外します。
3. 新しいインクローラーを正しく取付位置にセットします。
4. インクローラーが確実に取り付けられたことを確認してから、カバーを元に戻します。



**＜ご注意＞**

本機のインクローラーにはペン用インク、印刷用インクなどを注入しないでください。印字が薄くなったときは、必ずカシオ指定のインクローラー（IR-40）と交換してください。

- お買い上げ時のインクローラー（MS37902）はモニター用として工場出荷時に取り付けられているものです。このインクローラーを新しいものに交換するときはIR-40をご購入ください。

## 各部の名称

1 ～ 9 0 00 • 置数キー

ON AC オールクリアーキー／電源オンキー
（間違って押さないように、他のキーと比べてへこんでいます）

C クリアーキー

OFF 電源オフキー

P/# プリントキー／ノンアドプリントキー
（20ページ参照）

M/EX メモリー計算／通貨換算切替えキー
（30、39ページ参照）

TAX+ 税込みキー（43ページ参照）

TAX− 税抜きキー（43ページ参照）

COST 原価キー（44ページ参照）

SELL 売価キー（44ページ参照）

MAR 利益キー（44ページ参照）

SET % パーセントキー／セットキー（28、39ページ参照）

C2
M+ メモリープラスキー／通貨換算キー（C2）
（31、40ページ参照）

C1
M− メモリーマイナスキー／通貨換算キー（C1）
（31、40ページ参照）

$
MRC メモリーリコールクリアーキー／通貨換算キー（$）
（30、41ページ参照）

DEC 桁指定キー（21ページ参照）

PRT 印字モード指定キー

REPRINT リプリントキー（21ページ参照）

FEED フィードキー（14ページ参照）

▶ 桁下げキー（22ページ参照）

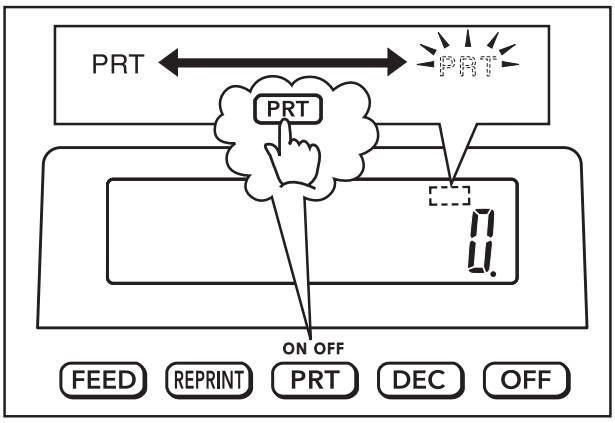
−CHECK−
∧ ∨ スクロールキー（37ページ参照）

CORRECT コレクトキー（38ページ参照）

# 計算をはじめる前に

計算をはじめる前や電池交換後、またはACアダプター接続後は、印字モード指定キー（PRT）と桁指定キー（DEC）でモードを指定し、AC キーを押してください。

## ■ プリントON／プリントOFFの切り替え



PRT キーを押して、すべての内容を印刷するかどうかを指定します。キーを押すたびに「プリントON → プリントOFF → プリントON → …」と切り替わります。プリントONの場合は、表示窓の右上に“***PRT***”が表示されます。

## ■ ノンアドプリント

日付や管理コード番号など、計算とは無関係な数字をプリントしたい場合は、数字を入力した直後に P/# キーを押してください。計算には影響を与えずに数字のみがプリントされます(プリントされる数字には“#”が付きます)。プリントした数値は印刷の区分けやプリントのヘッダーとしてお使いいただけます。

例 日付：2017年11月17日
　　コード番号：10022

| 操　作 | 表　示 |
|---|---|
| "F"　2017 • 11 • | |
| 17 P/# | 2'017.1117 |
| 1 00 22 P/# | 10'022. |

プリント

#2017•11•17••••••
#10022••••••••••

## ■ 表示のみで計算し、結果だけをプリントしたい

プリント指定がOFFのとき P/# を押すと、表示されている数値をプリントします。すなわち、印刷をしないで計算を行い、結果だけをプリントすることができます。

例 123×4.567 = 561.741

| 操　作 | 表　示 |
|---|---|
| "F"　123 × 4.567 = | 03 ※1 = ※2　561.741 |
| P/# | 03 =　561.741 |

プリント

561•741

※1 表示窓にステップ番号のインジケーターも表示されます。
※2 = を押したときに表示されます。

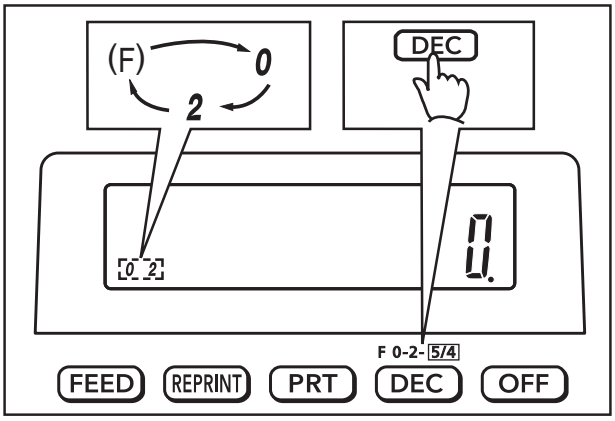
- これらのインジケーターは本書の例題画面で省略されている場合があります。

## ■ 検算メモリーを印刷する

- REPRINT を押すと、AC キーを押した後に記憶されている計算手順と計算結果が印刷できます。REPRINT で印刷した場合は、1行目に“• • • • 0 • • • •”が印字されます。
- 印字を中止するには、再度 REPRINT を押すか、AC を押します。

## ■ 桁指定

DEC キーを押して、小数点以下を「どのように」求めるかを指定します。1回押すたびに「F → 0- 5/4 → 2- 5/4 → F → …」と切り替わります。そのときの状態は表示窓の左下に表示されます。“F”を指定したときは表示窓に何も表示されません。




F：小数部を処理せず、そのまま答えを求めます（浮動小数点）。

0- 5/4：小数点以下を四捨五入して求めます。

2- 5/4：小数第3位以下を四捨五入して、小数第2位まで答えを求めます。

## ■ 訂正

- 数字キーの押しまちがい(置数ミス)・・・・・・
  a. C を押してください。表示は“**0.**”となりますが、今までの答えは記憶されています。
  b. ▶ を押してください。押すごとに表示数値の最小桁の数字が消えます。

  いずれの場合も、続けて正しく置数し直せば、そのまま計算を続けられます。
- ＋ － × ÷ キーの押しまちがいは、すぐに続けて正しい命令キーを押してください。あとから押した命令キーに訂正されます。

## ■ エラー

計算機が以下のような状態になりますと、表示窓の左端に“***E***”を表示します。印字中はペーパーに“－－－－－－”を印刷します。同時にそれ以降の計算ができなくなります。

1. 計算途中または答えの整数部が12桁を超えたとき。
2. メモリー内の整数部が12桁を超えたとき。
   メモリー内には桁オーバーする前の数値が保護されています。
   AC キーを押した後、 MRC キーを押すと保護された数値を呼び出すことができます。
3. 6 ÷ 0 ＝ のように、除数0の除算をしたとき。

- **エラー後、計算を続けるときは C キー、新たな計算をはじめるときは AC キーで解除します。**

## ■ バッファレジスター

本機は、すばやい操作にも計算機が対応できるように数値や命令を16キー分覚えておくための**<バッファレジスター>**を備えています。印字中に続けて計算、印字を行いたいとき、次の数値や命令をキーインすることができ、たいへん便利です。

# 基本計算

## ■ 加減算

例 123 − 456 + 789 = 456

| 操　作 | 表　示 |
|---|---|
| "F"　123 [−] 456 [+] | |
| 789 [=] | 456. |

プリント

```
123• −
456• +
789• =
456• *
```

例 0.456 + 6.325 − 2.478 = 4.303

| 操　作 | 表　示 |
|---|---|
| "F"　[•] 456 [+] | |
| 6.325 [−] | |
| 2.478 [=] | 4.303 |

プリント

```
0•456 +
6•325 −
2•478 =
4•303 *
```

例 − 741 + 852 + 963 = 1,074

| 操　作 | 表　示 |
|---|---|
| "F"　[AC] [−] 741 [+] | |
| 852 [+] 963 [=] | 1'074. |

プリント

```
••0••

0• −
741• +
852• +
963• =
1,074• *
```

## ■ 乗除算

例 2.58×963×7.41 = 18,410.4414

| 操　作 | 表　示 |
|---|---|
| **"F"　2.58 [×] 963 [×]**<br>**7.41 [=]** | **18'410.4414** |

プリント

```
2•58 ×
963• ×
7•41 =
18,410•4414 *
```

例 9,510÷36.9÷25.8 = 9.98928593934…

| 操　作 | 表　示 |
|---|---|
| **"F" 9510 [÷] 36.9 [÷]**<br>**25.8 [=]** | **9.98928593934** |

プリント

```
9,510• ÷
36•9 ÷
25•8 =
9•98928593934 *
```

例 2.3×4.56÷7.89 = 1.32927756653…

| 操　作 | 表　示 |
|---|---|
| **"F"　2.3 [×] 4.56 [÷]**<br>**7.89 [=]** | **1.32927756653** |

プリント

```
2•3 ×
4•56 ÷
7•89 =
1•32927756653 *
```

例 12,345,678×100,000 = 1,234,567,800,000

| 操　作 | 表　示 |
|---|---|
| "F"　12345678 [×] | |
| 10 [00] [00] [=] | E 1.23456780000 |
| | 1兆を示す |
| | エラー表示 |

• "E" 表示後、計算を続けるときは [C] キー、新たな計算をはじめるときは [AC] キーを押します。

プリント

```
12,345,678• ×
   100,000• =
1•23456780000
      -----
```

## ■ 混合計算

例 2.3 × 6 + 12 = 25.8

| 操　作 | 表　示 |
|---|---|
| "F"　2.3 [×] 6 [+] | |
| 12 [=] | 25.8 |

プリント

```
2•3 ×
 6• +
12• =
25•8 *
```

例 (56 × 3 − 86) ÷ 5.2 + 63 = 78.7692307692…

| 操　作 | 表　示 |
|---|---|
| "F"　56 [×] 3 [−] 86 [÷] | |
| 5.2 [+] 63 [=] | 78.7692307692 |

プリント

```
56• ×
 3• −
86• ÷
5•2 +
63• =
78•7692307692 *
```

## ■ 定数計算

四則計算キーを2回(偶数回)続けて押すと、表示数値が定数としてセットされ、"**K**"を表示します。以後は≪数値 [=] ≫で答えが求められます。

例

(定数)

12 ＋ 23 = 35

45 ＋ 23 = 68

| 操　作 | 表　示 |
|---|---|
| **"F"　23 [+] [+] 12 [=]** | **K　35.** |
| **45 [=]** | **K　68.** |

プリント

```
23• +
23• ++

12• =
35• *

45• =
68• *
```

例

(定数)

7 － 5.6 = 1.4

2.9 － 5.6 = －2.7

| 操　作 | 表　示 |
|---|---|
| **"F"　5.6 [−] [−] 7 [=]** | **K　1.4** |
| **2.9 [=]** | **K　–2.7** |

プリント

```
5•6 −
5•6 −−

7• =
1•4 *

2•9 =
−2•7 *
```

例

（定数）

7,896 × 0.85 = 6,711.6

4,560 × 0.85 = 3,876

| 操　作 | | 表　示 |
|---|---|---|
| "F" | [•] 85 [×] [×] | |
| | 7896 [=] | K 6'711.6 |
| | 4560 [=] | K 3'876. |

プリント

```
                0•85 ×
                0•85 ××

            7,896• =
           6,711•6 *

            4,560• =
            3,876• *
```

例 桁指定を小数点第２位－四捨五入する。

（定数）

12,340 ÷ 365 = 33.81

85,263 ÷ 365 = 233.60

| 操　作 | | 表　示 |
|---|---|---|
| "2-[5/4]" | [AC] [DEC] [DEC] | 0. |
| | 365 [÷] [÷] | $K_2$ 365. |
| | 12340 [=] | $K_2$ 33.81 |
| | 85263 [=] | $K_2$ 233.60 |

• 表示の左下の“***2***”は桁指定の状態を示しています。

プリント

```
                ••0••

              365• ÷
              365• ÷÷

           12,340• =
             33•81 *

           85,263• =
            233•60 *
```

## ■ パーセント計算

例 割合　　1,500円の15％は

$$1{,}500 \times \frac{15}{100} = 225(円)$$

| 操　作 | 表　示 |
|---|---|
| **"F"　15 00 × 15 %** | **225.** |

プリント

```
1,500• ×
  15• %
 225• *
```

例 割増し　　3,620円の15％増しは

$$3{,}620 + (3{,}620 \times \frac{15}{100}) = 4{,}163(円)$$

| 操　作 | 表　示 |
|---|---|
| **"F"　3620 ×** | |
| **15 % +** | **4'163.** |

プリント

```
3,620• ×
  15• %
 543• *

4,163• +*
```

例 割引き　　4,750円の4％引きは

$$4{,}750 - \left(4{,}750 \times \frac{4}{100}\right) = 4{,}560(\text{円})$$

| 操　作 | 表　示 |
|---|---|
| **"F" 4750 ⊠ 4 % ⊟** | **4'560.** |

プリント

```
4,750• ×
    4• %
  190• *

4,560• -*
```

例 比率

456は1,230の何％か（桁指定を小数点以下四捨五入にする）

$$\frac{456}{1{,}230} \times 100 = 37(\%)$$

| 操　作 | 表　示 |
|---|---|
| **"0-5/4"　AC DEC** | *0*　**0.** |
| **456 ÷ 1230 %** | *0*　**37.** |

プリント

```
  ••0••

  456• ÷
1,230• %
   37• *
```

例 増減比率（増加）

141万円は120万円の何％アップか

$$\frac{141 - 120}{120} \times 100 = 17.5(\%)$$

| 操　作 | 表　示 |
|---|---|
| **"F"　141 ⊟ 120 %** | **17.5** |

プリント

```
141• -
120• %
17•5 *
```

(例) 増減比率(減少)

240円は300円の何%引きか

$$\frac{240-300}{300}\times 100 = -\ 20(\%)$$

| 操　作 | 表　示 |
|---|---|
| "F"　240 − 3 00 % | −20. |

プリント

240• −
300• %
−20• ＊

(例) 売価設定

仕入価格3,540円の品物に売価の25%の利益を見込んだとき、売価および利益額は

$$\frac{3{,}540}{100-25}\times 100 = 4{,}720(\text{円})$$

$$4{,}720\times\frac{25}{100} = 1{,}180(\text{円})$$

| 操　作 | 表　示 |
|---|---|
| "F"　3540 + 25 % | 4'720. |
| − | 1'180. |

プリント

3,540• +
25• %
4,720• ＊

1,180• −＊

## ■ メモリー計算

メモリー計算するときは M/EX を押して表示窓に"***EXCH***"が表示されていない状態にしてください。また、はじめに MRC を2回押し、メモリー内を「**0**」("***M***"が点灯していない状態)にします。

- MRC：1回押すと、メモリーに記憶されている数値が表示されます。
  2回押すと、メモリーに記憶されている数値がクリアーされます。

- M+ ：表示の数値をメモリーに加算します。計算中に = の代わりに押すと、答えが求められ同時にメモリーに加算されます。
- M- ：表示の数値をメモリーから減算します。計算中に = の代わりに押すと、答えが求められ同時にメモリーから減算されます。

例 123 + 456 + 789 = 1,368
− 123 − 658 = − 781
147 + 258 = 405
（合計） 992

| 操　作 | 表　示 |
|---|---|
| **"F" (M/EX) AC MRC MRC** | |
| **123 + 456 + 789 M+** | ***M*** **1'368.** |
| **AC − 123 −** | |
| **658 M+** | ***M*** **–781.** |
| **147 + 258 M+** | ***M*** **405.** |
| **MRC** | ***M*** **992.** |

- M/EX キーはメモリー計算機能と通貨換算機能を切り替えるときに押します。表示窓に“***EXCH***”が点灯していないときはメモリー計算機能です。
- メモリー計算機能と通貨換算機能を切り替えても、メモリーに記憶されている数値や通貨換算のレートは消去されることなく保持されています。

プリント

```
••0••
0• M
M*
123• +
456• +
789• =
1,368• M+
••0••
0• −
123• −
658• =
−781• M+
147• +
258• =
405• M+
992• M
```

例

| | | |
|---|---|---|
| | 250 × 36 = | 9,000 |
| −) | 357 × 2.3 = | 821.1 |
| | 456 ÷ 15 = | 30.4 |
| (合計) | | 8,209.3 |

| 操　作 | 表　示 | |
|---|---|---|
| "F" AC MRC MRC 250 × | | |
| 36 M+ | M | 9'000. |
| 357 × 2.3 M− | M | 821.1 |
| 456 ÷ 15 M+ | M | 30.4 |
| MRC | M | 8'209.3 |

プリント

```
        ••0••

          0• M

            M*
       250• ×
        36• =
     9,000• M+
       357• ×
        2•3 =
      821•1 M−
       456• ÷
        15• =
       30•4 M+
    8,209•3 M
```

## ■ 実務計算

例 請求書計算

| 品名 | 入数 | 箱数 | 単 価 | 金　額 |
|---|---|---|---|---|
| A | 12 | 7 | 450 | 37,800 |
| B | 50 | 6 | 75 | 22,500 |
| | | | 合　計 | 60,300 |
| | | | 手数料 3% | 1,809 |
| | | | 請求額 | 62,109 |

| 操　作 | 表　示 |
|---|---|
| "F" AC MRC MRC 12 × | |
| 7 × 450 M+ | M 37'800. |
| 50 × 6 × 75 M+ | M 22'500. |
| MRC | M 60'300. |
| × 3 % M+ | M 1'809. |
| MRC | M 62'109. |

プリント

```
        ••0••

         0• M

           M*
        12• ×
         7• ×
       450• =
    37,800• M+
        50• ×
         6• ×
        75• =
    22,500• M+
    60,300• M

    60,300• ×
         3• %
     1,809• *

     1,809• M+
    62,109• M
```

例 構成比率計算

| 部 門 | 売上金額 | 構成比 |
|---|---|---|
| A | 84万円 | (22.4)% |
| B | 153 | (40.8) |
| C | 138 | (36.8) |
| 計 | 375 | 100.0 |

| 操　作 | 表　示 | |
|---|---|---|
| "F" AC MRC MRC 84 + | | |
| 153 + 138 = | | 375. |
| ÷ 1 00 ÷ ÷ | | |
| 84 M+ | K M | 22.4 |
| 153 M+ | K M | 40.8 |
| 138 M+ | K M | 36.8 |
| MRC | K M | 100. |

プリント

```
••0••

   0• M

      M*
  84• +
 153• +
 138• =
 375• *

 375• ÷
 100• ÷
 3•75 ÷÷

  84• =
 22•4 M+
 153• =
 40•8 M+
 138• =
 36•8 M+
 100• M
```

例 集計計算

2017年7月20日と印字してから集計する。

| 支社 | 地区 | 金額 |
|---|---|---|
| 東日本支社 | A | 3,698万円 |
| | B | 3,456 |
| | C | 3,574 |
| | 小計 | (10,728) |
| | D | 2,478 |
| | E | 1,596 |
| 支社合計 | | (14,802) |
| 西日本支社 | F | 2,345 |
| | G | 2,589 |
| | H | 2,014 |
| | 小計 | ( 6,948) |
| | I | 2,468 |
| | J | 1,789 |
| | K | 2,101 |
| 支社合計 | | (13,306) |
| 全国合計 | | (28,108) |

| 操作 | 表示 |
|---|---|
| "F" 2017 [・] 0720 [P/#] | 2'017.0720 |
| [AC] [MRC] [MRC] 3698 [+] | |
| 3456 [+] 3574 [=] | 10'728. |
| [+] 2478 [+] 1596 [M+] | M 14'802. |
| 2345 [+] 2589 [+] | |
| 2014 [=] | M 6'948. |
| [+] 2468 [+] 1789 [+] | |
| 2101 [M+] | M 13'306. |
| [MRC] | M 28'108. |

プリント

```
#2017•0720•••••••
          ••0••

              0• M

                 M*
         3,698• +
         3,456• +
         3,574• =
        10,728• *

        10,728• +
         2,478• +
         1,596• =
        14,802• M+
         2,345• +
         2,589• +
         2,014• =
         6,948• *

         6,948• +
         2,468• +
         1,789• +
         2,101• =
        13,306• M+
        28,108• M
```

• 計算に関係ない伝票No.や日付などをプリントしたいときは、置数した直後に [P/#] キーを押します。（ノンアドプリント）

# 検算機能

本機は検算メモリーを備えています。

- 計算した後、計算手順を確認できます。
- 計算手順を確認しているときに、数値や数式を変更して、再計算することができます。

例 200 − 100 + 50 + 200 − 50 = 300

| 操　作 | | 表　示 | |
|---|---|---|---|
| "F" | AC 2 00 − | 01 | 200.− |
| | 1 00 + | 02 | 100.+ |
| | 50 + | 03 | 150.+ |
| | 2 00 − | 04 | 350.− |
| | 50 = | 06 = | 300. |

プリント

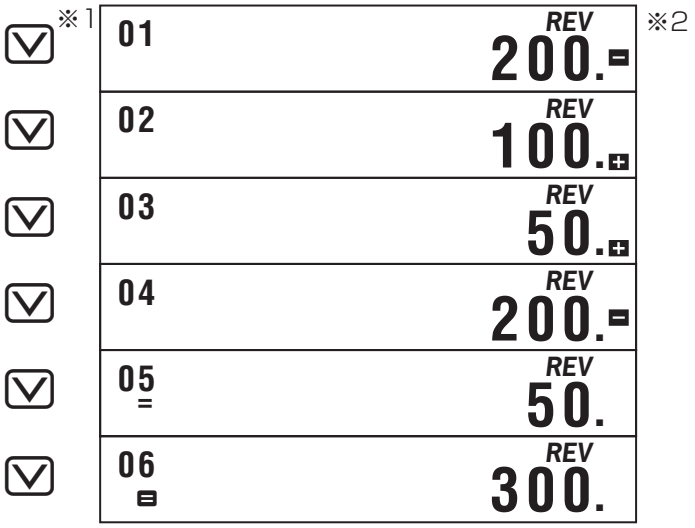
```
••0••

200• −
100• +
 50• +
200• −
 50• =
300• ＊
```

- 計算の前に AC を押してください。
- 検算メモリーには数値だけでなく、＋ − × ÷ なども入力順に記憶させることができます。
- 検算メモリーには150ステップまで記憶することができます。表示窓左上に、何ステップ目かを示すステップ番号が表示されます。
- 計算中にエラーが起こると、検算機能が無効になります。
- AC を押すと全ステップが消去され、次の操作はステップ1から始まります。
- 検算メモリーにはノンアドプリントなど一部の機能は記憶されません。

## ■ 計算手順を確認するには

[∧] [∨] を使って確認します。




※1 [∨] を押すと計算手順は最初のステップから確認できます。[∧] を押すと計算手順は最後のステップから確認できます。その後は、[∧] もしくは [∨] を押すたびに 1 ステップずつ計算手順を前後させることができます。[∧] もしくは [∨] を押し続けると、指を離すまで、計算手順がスクロールして表示されます。

※2 表示窓に“***REV***”が点灯しているときは、計算手順を確認中であることを表しています。

- [C] を押すと検算機能を抜けて、最初に [∧] もしくは [∨] を押す前の状態に戻ります。

## ■ 計算手順を変更するには

現在の計算：　200 − 100 + 50 + 200 − 50 = 300

変更後の計算：200 + 20 + 50 + 100 − 50 = 320

| | | | |
|---|---|---|---|
| ▽ | 01 | REV 200.− | |
| CORRECT ※1 | 01 | CRT 200.− | ※2 |
| ＋ ※3 | 01 | CRT 200.＋ | |
| ▽ | 02 | CRT 100.＋ | |
| 20 ※3 | 02 | CRT 20.＋ | |
| ▽ | 03 | CRT 50.＋ | |
| ▽ | 04 | CRT 200.− | |
| 1 00 | 04 | CRT 100.− | |
| CORRECT ※4 | 04 | REV 100.− | |
| ▽ | 05 = | REV 50. | |
| ▽ ※5 | 06 − | REV 320. | ※6 |

※1 計算手順を変更するステップのところで CORRECT を押します。

※2 表示窓に“***CRT***”が点灯しているときは、計算手順を変更することが可能であることを示します。

※3 変更しようとする数値や命令（＋ − × ÷）キーを押します。

※4 変更したら CORRECT をもう１回押します。

※5 最後のステップまでスクロールして、再計算された結果を確認します。

※6 計算結果は変更した計算手順に従って計算されます。置数キーを押して計算結果を変更することはできません。

- 計算手順の変更は何度でもできます。 CORRECT を押してから変更し、変更が終わったらもう一度 CORRECT を押します。変更後は忘れずに CORRECT を押してください。
- 小数の端数処理設定を DEC キーで 変更したときは、計算結果に反映されます。
- 計算手順を入力しているときや計算手順を変更しているときにエラーが発生した場合は AC を押してエラーを解除してください。ただし、この操作をすると検算メモリーの内容はすべてクリアーされます。
- 記憶されているステップ数が多いと、計算終了までに時間がかかることがあります。

# 通貨換算

米ドルに対応するレート(1 ドル=105 円など)を設定することができます。レートはC1、C2それぞれのキーに1つずつ設定することができます。通貨換算は設定したレートを使用して行われます。

- 通貨換算をするときは M/EX キーを押して表示窓に"***EXCH***"を表示させてください。

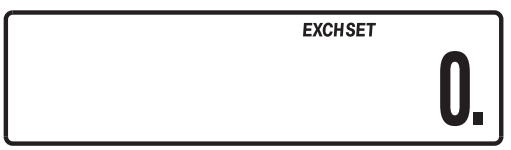
## ■レートを設定する

例 C1 にレートとして105 (1 ドル=105円)を設定する。

1. AC



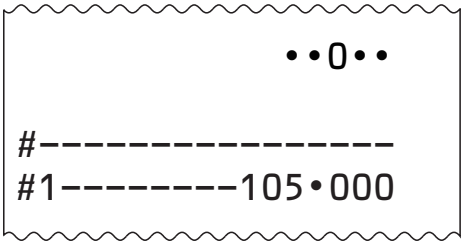

2. 表示窓に"***SET***"が表示されるまで、 SET % を押し続けます。



3. C1 M−




プリント




4. レートを入力した後、 SET % を押します。

**105** SET %




## ●レートについて

1）1以上の数値をレートとして設定するときは、最大6桁の数値をレートとして設定できます。

2）1未満の数値をレートとして設定するときは、最大8桁の数値をレートとして設定できます。ただし、以下のように左から数えて最初の0以外の数字からは6桁までの数値の設定となります。

例：0.123456　0.0123456　0.0012345

- AC を押した後、C1 M−、C2 M+ のいずれかのキーを押すと、それぞれのキーに設定されているレートを確認することができます。
- 電池やACアダプターによって電源が供給されている限り、メモリー計算機能と通貨換算機能を切り替えても、メモリーに記憶されている数値や通貨換算のレートは消去されることなく保持されています。

# ■ 通貨換算のしかた

C1に円、C2にユーロのレートを設定して、通貨換算してみます。

**(例 1) 1,000円をドルに換算する。**

- 1ドル=105円とします。操作の前にレートとして105をC1に設定してください。
- 桁指定キーの指定(21ページ)に合わせて換算されます。
  ドルに換算するときは“**2-** 5/4 ”を指定してください。

| 操　作 | 表　示 |
|---|---|
| "2-5/4" AC 10 00 C1 M- $ MRC | $ EXCH 2 9.52 |

プリント

```
                 ••0••

              1,000• C÷
#1---------105•000  =
                9•52 $
```

- もう1回 C1 M- を押すとドル表示されている金額が円に換算されます。

(例2) 100ドルをユーロに換算する。

- 1ドル=0.91ユーロとします。操作の前にレートとして0.91をC2に設定してください。
- 桁指定キーの指定(21ページ)に合わせて換算されます。
  ユーロに換算するときは"2-5/4"を指定してください。

| 操　作 | 表　示 |
|---|---|
| "2-5/4" AC 1 00 $ MRC C2 M+ | C2 EXCH 2 91.00 |

プリント

```
                 ••0••

                100• $×
#2--------0•910000  =
               91•00 C
```

(例3) 10ユーロを円に換算する。

- 桁指定キーの指定(21ページ)に合わせて換算されます。
  円に換算するときは"0-5/4"を指定してください。

| 操　作 | 表　示 |
|---|---|
| "0-5/4" AC 10 C2 M+ C1 M- | C1 EXCH 0 1'154. |

プリント

```
                 ••0••

                 10• C÷
#2--------0•910000  =
      10•989010989 $×
#1---------105•000  =
              1,154• C
```

• C1(円)とC2(ユーロ)など、通貨換算キーに設定した通貨間で換算するときは、いったん共通通貨(ドル)に換算した後、それぞれの通貨に換算します。

# 税金計算

## ■ 税率を設定する

例 税率を8%に設定する。

1. AC

2. 表示部に"***SET***"が表示されるまで、 SET % を押し続けます。




3. TAX+

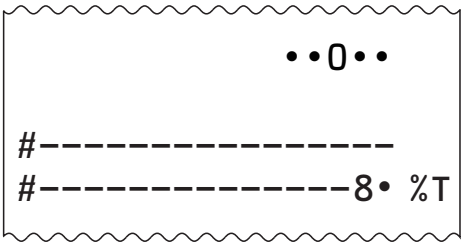



4. 税率を入力した後、 SET % を押します。

8 SET %




プリント




• AC を押した後に TAX+ を押すと、現在設定されている税率を確認することができます。

## ■税計算のしかた

### ① 税込み計算

(例) 税抜き価格が1,500円の商品の税込み価格と税額を計算する。

- 小数点以下の数値は必要ありませんので、桁指定キーで“0-[5/4]”を指定してください。

| 操　作 | 表　示 |
|---|---|
| "0-[5/4]" [AC] 15 [00] [TAX+] | TAX+ 0 1'620. |
| [TAX+] | TAX 0 120. |

プリント

```
        ••0••
1,500•  −T
    8•  %T
  120•   T
1,620•  +T
```

税額

税込み価格

### ② 税抜き計算

(例) 税込み価格が1,080円の商品の税抜き価格と税額を計算する。

- 小数点以下の数値は必要ありませんので、桁指定キーで“0-[5/4]”を指定してください。

| 操　作 | 表　示 |
|---|---|
| "0-[5/4]" [AC] 1080 [TAX−] | TAX − 0 1'000. |
| [TAX−] | TAX 0 80. |

プリント

```
        ••0••
1,080•  +T
    8•  %T
   80•   T
1,000•  −T
```

税額

税抜き価格

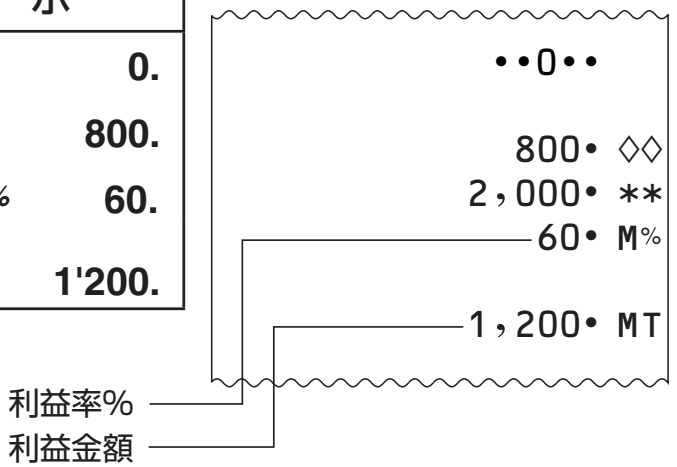
# 原価・売価・利益計算

原価、売価、利益率が簡単に計算できます。

例 原価800 円で売価2,000 円の商品の利益率は

| 操　作 | 表　示 |
|---|---|
| "0-5/4" AC | 0. |
| 8 00 COST | COST 800. |
| 20 00 SELL | MAR % 60. |
| MAR | MAR 1'200. |

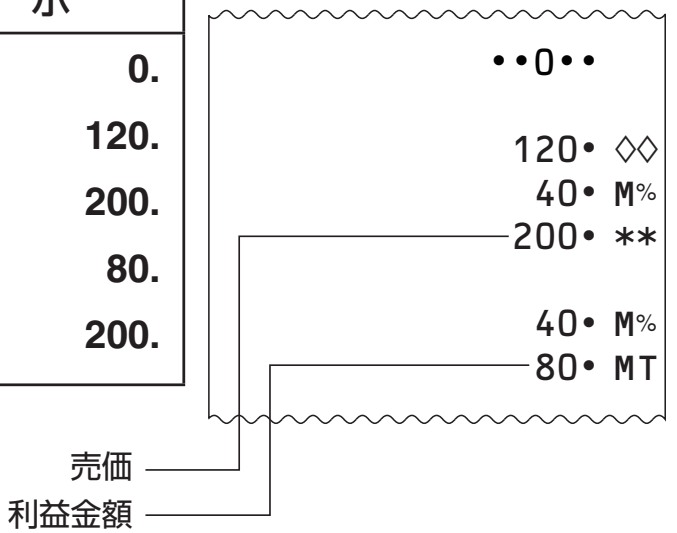
プリント




例 原価120 円で利益率40％の場合の利益金額と売価は

| 操　作 | 表　示 |
|---|---|
| "0-5/4" AC | 0. |
| 120 COST | COST 120. |
| 40 MAR | SELL 200. |
| MAR | MAR 80. |
| SELL | SELL 200. |

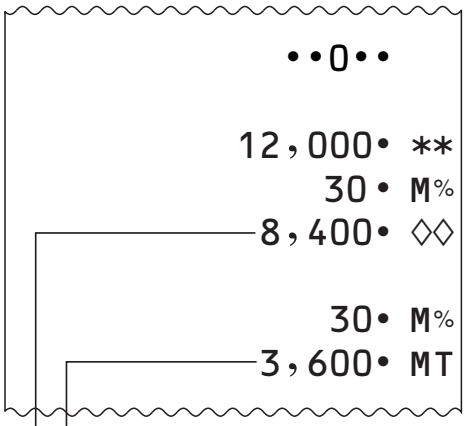
プリント



例 売価 12,000 円で利益率 30％の場合の利益金額と原価は

| 操　作 | 表　示 |
|---|---|
| "0-5/4" AC | 0. |
| 120 00 SELL | SELL 12'000. |
| 30 MAR | COST 8'400. |
| MAR | MAR 3'600. |
| COST | COST 8'400. |

プリント




原価

利益金額

# 仕　様

**型　　式：** HR-8RC　電子式記録(表示付)計算機

**計 算 機 能：** 加減乗除計算、四則定数計算、割合・割増し・割引き・比率・変化率・売価設定計算、合計計算、概数計算、通貨換算、税計算、原価・売価・利益計算、その他混合計算

**計 算 桁 数：** 置数12桁、和差積商、メモリーとも12桁、概算24桁

**メモリー(記憶)：** 完全独立メモリー12桁1組、検算メモリー1組(150ステップ)

**小数点方式：** 上位桁優先の浮動(F)、四捨五入(小数点以下、0、2位に指定)

**印 字 桁 数：** 数値12桁、小数点、シンボル、マイナスサイン含め最大印字桁数17桁

**ロールペーパー：** 紙幅57～58mm、外径80mm以内の普通紙

**その他独自機能：** バッファレジスター(16キー分)、結果印字後のスペース送り、プリントオフ機能、自動節電機能(オートパワーオフ)(約6分)、検算メモリー印字

**電　　源：** DC…単3形乾電池4本
(二次電池は使用しないでください。)
AC…専用アダプター(AD-A60024)使用、
100V±10V

**電 池 寿 命：** UM-3で、555555を表示したとき約390時間、555555M+を印字したとき約3,000行
R6P(SUM-3)で、555555を表示したとき約540時間、555555M+を印字したとき約7,000行
本機をご使用にならない場合も、1年に1度は必ず電池を交換してください。

**消　費　電　力：** 2.5W
**使　用　温　度：** 0℃～40℃
**プリンターの印刷寿命：** 約200,000行
**寸 法・ 質 量：** 幅102 × 奥行208.5 × 高さ42mm(ロールアーム含まず)、345g(電池込み)
**付　　属　　品：** ロールペーパー1巻、単3形乾電池4本、インクローラー(MS37902)1本
**別　　売　　品：** 専用ACアダプター(AD-A60024)
インクローラー(IR-40)
- 付属のインクローラー(MS37902)はモニター用として工場出荷時に取り付けられているものです。このインクローラーを新しいものに交換するときはIR-40をご購入ください。

外付け用ロールペーパー(RP-5860-TW)
格納用ロールペーパー(P-5825E)

- 別売品は予告なく変更になる場合があります。ご了承ください。